

社会科 評価計画（全学年共通）

【評価方法】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・ワークシート ・小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・ワークシート ・レポート ・ディベート 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表 ・授業への取り組み (忘れ物・授業態度・発言) ・提出物 ・ノート、ワーク、レポートでの学習状況

【評価基準】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけている。	社会におけるさまざまな事象について、他の事象やそこで生じる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。思考・判断したことを説明したり、それを基に議論することができる。	よりより社会の実現を視野に、ここで見られる課題を主体的に研究、解決しようとしている。粘り強く取り組んでいる。
B	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を調べ、まとめる技能を身につけている。	社会におけるさまざまな事象について、他の事象やそこで生じる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	よりより社会の実現を視野に、ここで見られる課題を主体的に研究、解決しようとしている。
C	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解していない。調査や諸資料から様々な情報を調べ、まとめる技能を身につけていない。	社会におけるさまざまな事象について、他の事象やそこで生じる課題と有機的に関連付けたり、多面的・多角的に考察し、表現することができない。	よりより社会の実現を視野に、ここで見られる課題を研究、解決しようとしていない。

【評価から評定への総括方法】

	評定の目安	達成値
5	十分に満足と判断されるもののうち、特に程度の高いもの	90%以上
4	十分に満足と判断されるもの	80%以上
3	おおむね満足と判断されるもの	50%以上
2	努力を要すると判断されるもの	20%以上
1	一層努力を要すると判断されるもの	20%未満